

バージョンアップする 別売品と組み合わせて使う

本機のソフトウェアや、本機と接続したマルチエキスパンドユニット(別売のフロントインフォディスプレイに付属)のソフトウェアをバージョンアップできます。マルチエキスパンドユニットのバージョンアップを促すメッセージが表示された場合は、下記方法でバージョンアップを行ってください。

準備

- 下記サイトからダウンロードした更新プログラムが保存されたSDメモリーカードを本機に挿入してください。(P.112)
http://panasonic.jp/navi/

1 情報・設定メニュー(P.22)から

システム設定を選ぶ

2 システム設定画面から

その他設定を選ぶ

3 バージョンアップを選ぶ

4 本機のソフトウェアを更新する場合

アプリケーションを選ぶ

マルチエキスパンドユニットのソフトウェアを更新する場合

マルチエキスパンドユニットを選ぶ

5 はいを選ぶ

- バージョンアップを開始します。

後席用モニターと組み合わせる

本機の映像*1を、後席用モニターに表示できます。

準備

- 後席用モニターを、本機が接続されている入力モード(「ビデオ入力」など)に切り換えてください。

オーディオを切り換える(P.82)

- 本機および2台目のモニターに、選んだオーディオが表示されます。
- **現在地**を押すと、2台目のモニターに映像を出力したまま、本機のモニターを現在地画面に切り換えることができます。
- 2台目のモニターには、走行中でも映像が出力されます。

*1 TV、DVD、iPodビデオ、VTR、SD(動画)、USB(動画)
(HDMIとDrive P@sslは、後席用モニターに出力できません。)

オプションカメラと接続して使う

オプションカメラとして接続した機器*1の映像を、本機に割り込み表示させることができます。

- *1 オプションカメラ機能対応機器
発売時期などについては、当社サイトにてご案内いたします。

オプションカメラの設定をする

オプションカメラをご利用になる前に、下記設定を行ってください。

1 情報・設定メニュー(P.22)から

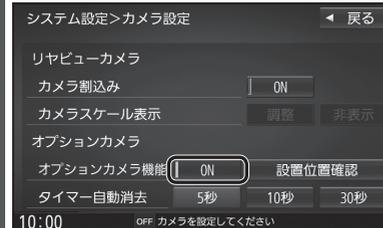
システム設定を選ぶ

2 システム設定画面から

その他設定を選ぶ

3 カメラ設定を選ぶ

4 オプションカメラ機能ONを選ぶ



- オプションカメラがONになります。
[お買い上げ時の設定：OFF]
- 再度**ON**を選ぶと、オプションカメラ機能がOFFになります。

5 タイマー自動消去の時間を設定する

- カメラの映像に切り換えてから、もとの画面に戻るまでの時間(本機に映像が表示される時間)を設定します。
設定範囲：**5秒** **10秒** **30秒**
[お買い上げ時の設定：5秒]

6 設置位置確認を選ぶ

- カメラの映像が本機に表示されます。映像を見ながら、オプションカメラの設置位置の調整や画質の調整(P.124)を行ってください。

オプションカメラの映像を見る

ランチャーメニュー(P.38)から **オプションカメラ**を選ぶ

- カメラの映像が、本機に表示されます。

- タイマー自動消去(左記)で設定された時間カメラの映像を表示して、現在地画面に戻ります。

終了するには

映像表示中に、**現在地**を押す
または画面にタッチする

別売品と組み合わせて使う

DSRC車載器と接続して使う

DSRC車載器を接続して、VICSの情報提供サービスを受けたり、ETCとして有料道路で料金の自動支払いや通行ができます。

機種によっては、DSRC車載器を本機に接続すると、DSRC車載器側の機能が一部制限されます。

- DSRC車載器の一部のボタンは操作できません。
- DSRC車載器からの音声案内は行いません。ナビゲーションから音声または画面表示で案内されます。ただし、下記のようなときは、DSRC車載器から音声案内されます。
 - ・ ETCカードを入れたままエンジンをかけた(ACCをONにした)とき
 - ・ ETCカードを入れたままエンジンを止めた(ACCをOFFにした)とき

VICS情報提供サービス(P.74)

DSRC路側機(道路に設置される路側無線装置)より5.8 GHz VICS情報を受信し、ナビゲーションで活用できます。また、別売の光ビーコン対応DSRC車載器を接続すると、光ビーコンのVICS情報も受信できます。

- 広域な道路交通情報や安全運転支援情報の内容を画像や簡易図形などでわかりやすく表示したり、音声で通知したりします。(P.76)
- 県境を越える広域の渋滞・規制情報*1を考慮したルート探索ができます。
- 高速道路上のITSスポットではドライブ中の注意を促すため、落下物情報、渋滞末尾情報、前方静止画像情報を案内します。(P.76)

* 1 走行する道路により情報の提供範囲が異なります。

DSRCアップリンク(P.78)

DSRC車載器に関する情報やナビゲーションで収集した情報(走行位置情報など)をDSRC路側機へ送信することをいいます。送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。

- 走行開始/終了地点など、個人情報に関わる情報は収集されません。
- アップリンクについては、DSRC車載器の説明書もご覧ください。
- DSRCアップリンクする/しないの設定ができます。(P.78)

ETC車載器として使う

DSRC車載器からの情報に連動して、本機から料金案内や、料金所で支払った料金の履歴を見ることができます。

- ETC車載器は、本機に接続できません。
- ETCカードまたはETC一体型クレジットカードをご使用ください。それ以外のカードを入れると、「ETCカードを確認してください。」と音声案内されます。
- DSRC車載器接続時は、カードを入れると情報バーにETCと表示されます。
- カード入れ忘れ案内を「する」に設定してください。(P.163)
- ETCレーンの表示を「する」に設定してください。(P.162)

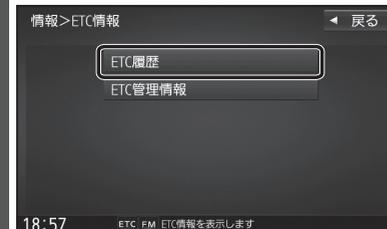
お知らせ

- 新しく設置されたETC料金所などでは、ETC拡大図が表示されない場合があります。そのときは、音声案内のみ行います。
- ETCゲートを通過してすぐに右左折するルートを通る場合などは、料金の音声案内を中断し、ルート音声案内を行う場合があります。
- 万一、利用できない場合は、「ETCを利用できません。」と音声案内されます。料金所に進入している場合、停車して料金所の係員の指示に従ってください。
- 表示金額は、割引などにより実際に請求される金額とは異なる場合があります。
- ETCカードの有効期限が近いまたは有効期限切れの場合、音声と画面表示でお知らせします。
例: 「ETCカードの有効期限は今月末です。カードを確認してください。」
「ETCカードの有効期限が切れています。カードを確認してください。」
- カードの有効期限は必ずカードを直接ご確認ください。
- 有効期限の案内は、ETCカードを挿入する、または挿入した状態で車のエンジンをかける(ACCをONにする)と行われます。

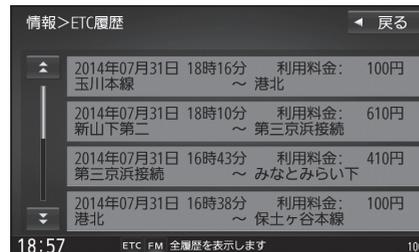
料金履歴を見る

- 1 情報メニュー(P.22)から**ETC情報**を選ぶ

- 2 ETC情報画面から、**ETC履歴**を選ぶ



- 高速料金履歴画面が表示されます。(履歴100件まで)
- 100件を超えると古い順に消去されます。
- 件数が多いと、表示に時間がかかります。



- **最新**: 日付の新しい順に5件表示
- **詳細**: 料金履歴の詳細を表示
- **▲ ▼**: ページの切替

お願い

- 料金所付近では、料金履歴を確認しないでください。**ETC履歴**を選んで高速料金履歴画面(上記)が表示されるまでは、DSRC車載器は路側アンテナと通信できません。料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

ETC管理情報を見る

- 1 情報メニュー(P.22)から**ETC情報**を選ぶ

- 2 ETC情報画面から、**ETC管理情報**を選ぶ



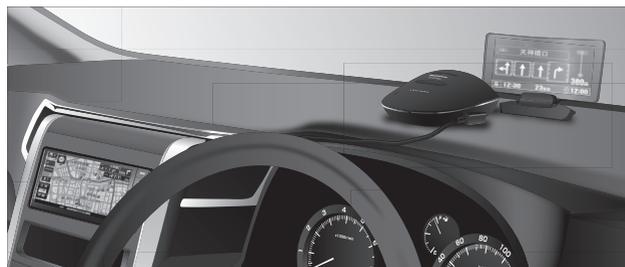
- ETC管理情報が表示されます。



フロントインフォディスプレイと接続して使う

本機に連動したルートやVICSなどの案内情報画面を、別売のフロントインフォディスプレイ(CY-DF100D)に割り込み表示させることができます。

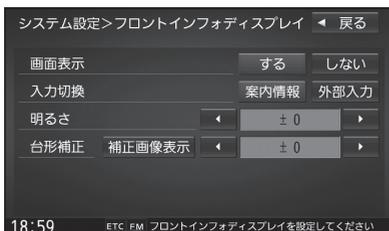
詳しくは、フロントインフォディスプレイの説明書も併せてご覧ください。



フロントインフォディスプレイの設定をする

フロントインフォディスプレイをご利用になる前に、下記設定を行ってください。

- 1 情報・設定メニュー(P.22)から**システム設定**を選ぶ
- 2 システム設定画面から**その他設定**を選ぶ
- 3 **フロントインフォディスプレイ**を選ぶ
- 4 各項目を設定し、**決定**を選ぶ



[太字: お買い上げ時の設定]

項目	設定内容/操作
画面表示	「 する 」: フロントインフォディスプレイに案内が表示される 「 しない 」: フロントインフォディスプレイには何も表示されない
入力切換	「 案内情報 」: 本機の案内が表示される 「 外部入力 」: フロントインフォディスプレイの外部入力接続端子に接続した機器の映像が表示される*1
明るさ	フロントインフォディスプレイの明るさを、 ◀/▶ で調整する ●調整範囲: -5~±0~+5 (11段階)
台形補正	フロントインフォディスプレイの傾きを、 ◀/▶ で補正する ●調整範囲: -3~±0~+3 (7段階) ●上辺/底辺の長さを調整することで画像の見えかたを補正します。 ● 補正画像表示 を選ぶと、カラーバーがフロントインフォディスプレイに表示されます。カラーバー画面が長方形になるように調整してください。

* 1 走行中は表示されません。(案内情報が表示されます。) 外部入力機器の映像を見るには、安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いてご覧ください。

表示例

★印…ルート案内中にのみ、表示されます。



■ 一般道路走行情報

道路名称、運転アドバースマーク、到着予想時刻と残距離★、分岐地点までの距離★、分岐地点の交差点名称と進む方向★、渋滞または規制情報★などが、表示されます。



■ 通過交差点情報

通過する交差点の名称、レーン情報が、表示されます。



■ 分岐案内

分岐地点までの距離、分岐地点の名称、分岐方向などが、表示されます。一般道の場合には、レーン情報も表示されます。



■ ハイウェイ案内

都市高速、都市間高速道路、一部の有料道路を走行すると、SA・PA・IC・JCTや料金所の名称、自転車からの距離、運転アドバースマーク、施設の情報、渋滞または規制情報★などが、表示されます。



■ ETC案内

料金所手前でETCレーンの情報が、表示されます。(DSRC車載器接続時のみ)



■ VICS案内

ルート上の渋滞・規制情報がある地点に近づくと、表示されます。(約5秒間)

●VICS案内(P.162)を「する」に設定した場合のみ、表示されます。



■ 安心運転サポート情報

一時停止案内/合流案内/踏切案内/制限速度案内/指定方向外禁止案内/ライト点灯案内/高速レーン減少案内/カーブ案内/事故多発地点案内/速度超過警告が、表示されます。(約5秒間)

●各設定(P.41)に応じて表示されます。

●一時停止案内は、その地点を通過するまで表示され続けます。



■ 到着案内

目的地に近づくと、表示されます。

●経由地に近づいても案内されません。

リヤビューカメラと組み合わせる

リヤビューカメラの設定をする

リヤビューカメラをご利用になる前に、下記設定を行ってください。

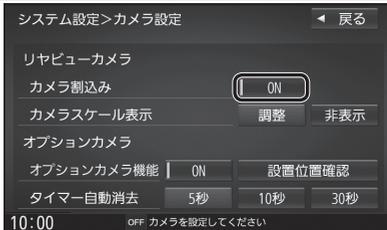
1 情報・設定メニュー(P.22)から**システム設定**を選ぶ

2 システム設定画面から**その他設定**を選ぶ

3 **カメラ設定**を選ぶ

4 **カメラ割込みON**を選ぶ

- カメラ設定がONになります。
[お買い上げ時の設定: OFF]
- 再度**ON**を選ぶと、カメラ設定がOFFになります。

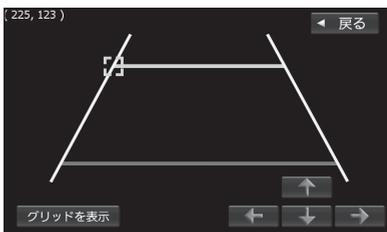


5 **カメラスケール表示の調整**を選ぶ

6 **カメラスケールを調整する**

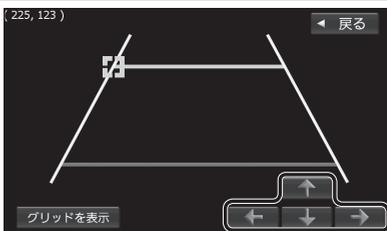
1 **カメラスケールの調整したい点をタッチする**

- 点の表示がに変わります。

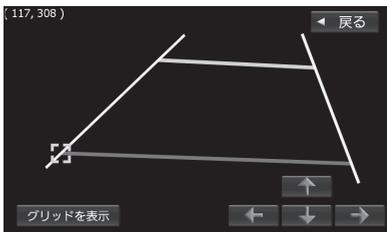


2 で位置を調整する

- グリッドを表示** :
調整の目安となるグリッドを表示します。



3 手順6-1～6-2を繰り返して、4点を調整する



ビデオカメラと組み合わせる

準備

- ビデオカメラを本機に接続してください。

■ HDMIで接続している場合
オーディオメニュー(P.22)から**HDMI**を選ぶ

■ 映像・音声入力コードで接続している場合
オーディオメニュー(P.22)から**VTR**を選ぶ

- 接続した機器の映像と音声が出力されます。



リヤビューカメラに切り換える

カメラの映像は、視野・距離感が目視時とは異なります。車両を移動させる際には、必ず目視でも確認してください。

準備

- カメラ設定をしてください。(P.158)

車のシフトレバーを「R(リバース)」に入れる

- カメラの映像が表示されます。



お知らせ

- 車のシフトレバーを「R」に入れないと、カメラの映像は表示されません。
- カメラ映像が見にくいときは、「カメラスケール表示」の調整画面(P.158)を表示させ、画質を調整してください。(P.124)